

様式第35号 (第16条関係)

普通地域内鉱物の掘採 (土石の採取) 届出書  
年 月 日

岡山県 県民局長 殿

届出者

住	所		
氏名 〔 法人にあつては、名称 及び代表者の氏名 〕		印	
電 話 番 号	( )	—	

県立自然公園の普通地域内において鉱物の掘採 (土石の採取) をしたいので、岡山県立自然公園条例 (昭和48年岡山県条例第34号) 第21条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

目	的		
行 為 地		地目	
行 為 地 及 び その付近の状況			
鉱物 (土石) の 種 類			
施 行 方 法	掘採 (採取) 方 法		
	掘採 (採取) 量		
	掘採 (採取) 設 備		
	土地の形状を 変更する面積		
	掘採 (採取) 後 の土地の形状		
	関 連 行 為 の 概 要		
	掘採 (採取) 跡地の取扱い		
予 定 日	着 手	届出書受理日から 日以内	
	完 了	年 月 日	
備 考			

(備考) (様式第35号)

1 添付書類

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図, 断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の修景図
- (5) その他行為の施行方法を明らかにするために必要な書類

2 記入上の注意

- (1) 届出文の「 県立自然公園」の箇所には当該自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「行為地」欄には、市郡区町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「地目」欄には、届出に係る行為に必要な土地について、不動産登記簿に記載されている地目を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (5) 「掘採(採取)方法」欄には、露天掘、坑道掘(横坑、たて坑、斜坑)等の別を記入すること。
- (6) 「掘採(採取)量」欄には、容積(立方メートル)及び重量(トン)により掘採(採取)量を記入すること。
- (7) 「掘採(採取)後の土地の形状」欄には、切羽跡階段状等掘採(採取)後の土地の形状について、具体的に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (8) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、ズリ処理等、届出行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (9) 「掘採(採取)跡地の取扱い」欄には、跡地の整理、緑化の方法等、風致景観の保護のために行う措置及び跡地の用途を記入すること。なお、詳細については添付図面に表示すること。
- (10) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
  - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況
  - イ 当該行為が鉱業法第63条に規定する施業案を必要とするものであるときは、当該施業案の概要
  - ウ 土地所有関係及び届出者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
  - エ 過去に岡山県立自然公園条例の届出をしたものにあつては、その旨、届出書受理の日付、番号並びに当該届出に係る行為を変更する理由等

3 届出書の用紙の大きさ等

- (1) 用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- (2) 届出書は、記入内容の量に応じて適宜記入欄の枠を加減し、2枚以上にわたってもよい。